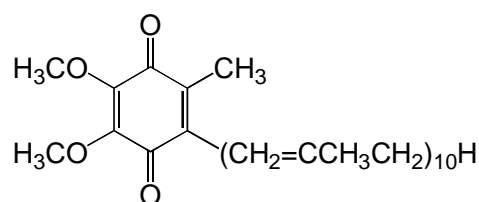
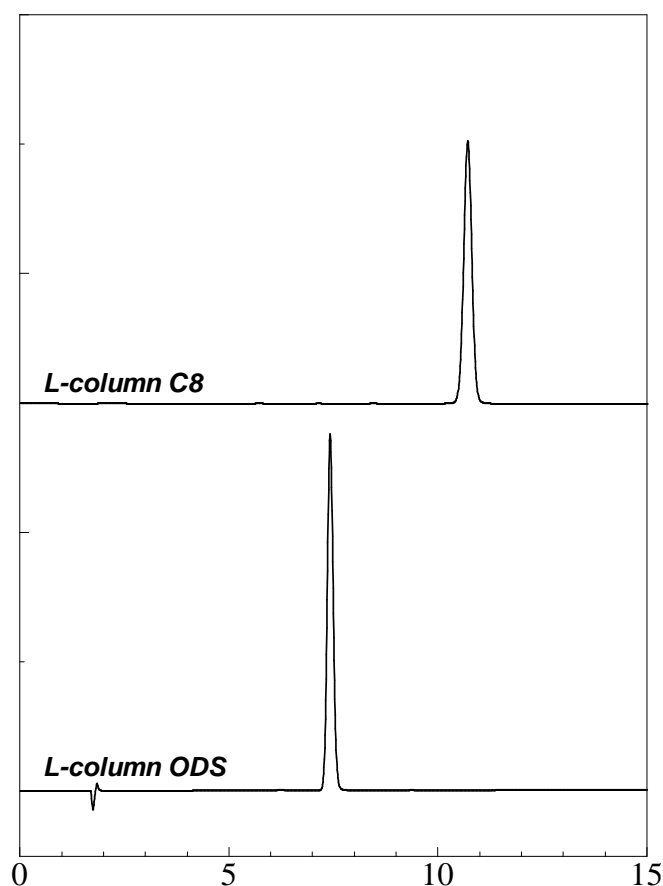


コエンザイム Q10 の分析 Coenzyme Q10

コエンザイム Q10 (CoQ10) は生体内の細胞内に存在して、必須の補酵素です。また、体内で生合成されたり、サプリメントや食品などから摂取しています。その作用としては抗酸化作用やエネルギーの生産に深く関わっているといわれております。

今回は CoQ10 を L-column ODS または L-column C8 によって分析しました。CoQ10 は非常に保持が強く、移動相には有機溶媒のみを用いています。



Coenzyme Q10

【Analytical conditions】

Column	: L-column ODS(5 μ m) 4.6 \times 150 mm L-column C8(5 μ m) 4.6 \times 150 mm
Mobile phase	: 20/80 THF/Acetonitrile (L-column ODS) Acetonitrile (L-column C8)
Flow rate	: 1 mL/min
Temperature	: 40
Detection	: UV 275 nm
Injection	: 5 μ L (1 mg/mL) volum

Fig. Chromatogram of Coenzyme Q10